

令和 3 年度 國學院大久我山高校

1 次の を適当にうめなさい。

(1) $2 - 2 \div 2 \div 2 \times 2^2 + 2 =$

(2) $\frac{2x-7}{6} - \frac{2x+1}{3} + \frac{4x-1}{2} =$

(3) $-2x^2y \times (-3x^2y)^2 \div (-6x^4y^3) =$

(4) $(\sqrt{24} - 2\sqrt{3}) \div \sqrt{6} + \sqrt{2}(\sqrt{18} - \sqrt{32}) =$

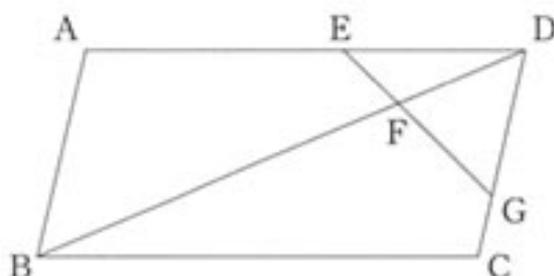
(5) $(x+2y)(x+2y-6) - 16$ を因数分解すると である。

(6) 原価 3600 円の商品に $x\%$ の利益を見込んで定価をつけたが、売れないので定価の $x\%$ 引きの 3519 円で売った。 x の値は である。

(7) 一次関数 $y = ax + b$ で x の変域が $-2 \leq x \leq 5$ であるとき、 y の変域は $\frac{5}{2} \leq y \leq 6$ である。 $ab < 0$ とすると、 $2a + b =$ である。

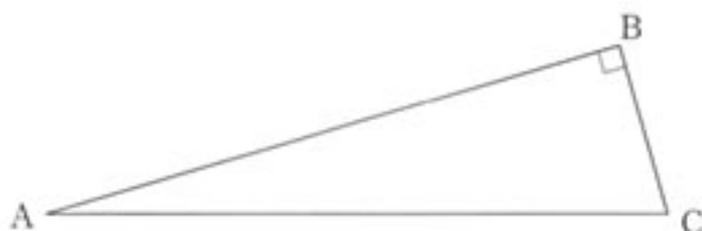
(8) さいころを 2 回ふって最初に出た目の数を a 、次に出た目の数を b とする。このとき、 $\sqrt{\frac{b}{2a}}$ が無理数になる確率は である。

(9) 図の平行四辺形 ABCD において、 $AE = 5$ 、 $ED = 3$ 、 $DG = \frac{5}{2}$ 、 $GC = \frac{3}{2}$ である。BD と EG の交点を F とすると、 $BF : FD =$ である。



- (10) 正八面体の辺の数を a ，面の数を b ，頂点の数を c とする。このとき， $a + b + c = \square$ である。

- 2 図は， $\angle B = 90^\circ$ の直角三角形 ABC である。頂点 B から辺 AC に垂線をひき，その交点を D とする。DB = 3，CD = 1 のとき，次の問いに答えなさい。



- (1) AD の長さを求めなさい。
- (2) 3 点 A, B, C を通る円の半径を求めなさい。
- (3) (2) の円周上に点 P をとり，BC の長さを m とする。
 - ① AB : BC を求めなさい。
 - ② 三角形 BCP の面積が最も大きくなる時，三角形 BCP の面積を， m を用いて表しなさい。

3 a を千の位、 b を十の位の数字とした4けたの自然数 $a4b6$ について、次の問いに答えなさい。ただし、 a は0ではありません。

(1) 次の をうめなさい。

この4けたの自然数を N とすると、

$$N = \text{ア} \times a + \text{イ} \times b + 406$$

と表すことができる。これを变形すると、

$$N = 3 \times (\text{ウ}) + a + b + 1$$

と表すことができる。

このことを利用すると、自然数 N のうち3で割り切れる数は全部で 個ある。

(2) 次の をうめなさい。

この4けたの自然数 N は、

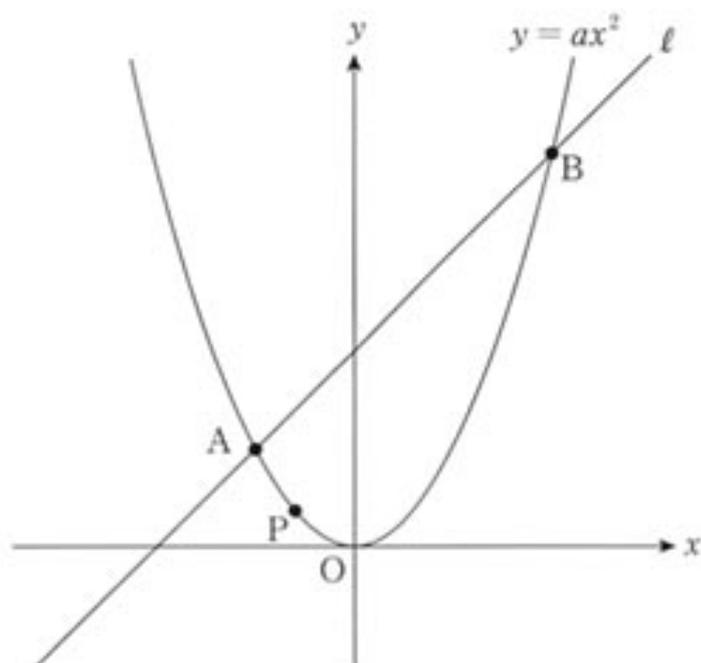
$$N = 29 \times (\text{オ}) + 14 \times a + 10 \times b$$

と表すことができる。

このことを利用すると、自然数 N のうち29で割り切れる最小の数は である。

(3) この4けたの自然数 N のうち、125で割った余りが最も大きくなるような数は全部で何個ありますか。

- 4 図のように、放物線 $y = ax^2$ と直線 l が2点A, Bで交わっている。
 点Aの座標が $(-2, 4)$ であり、点B, 点Pの x 座標がそれぞれ $4, -1$ であるとき、
 次の問いに答えなさい。ただし、(3)については途中経過も記しなさい。



- (1) a の値を求めなさい。
- (2) 点Pを通り、直線 l と平行な直線 m の式を求めなさい。
- (3) (2) の直線 m と放物線との交点のうち、Pでない点をQとする。
- ① $AB : PQ$ を求めなさい。
 - ② 点Pを通り、四角形APQBの面積を2等分する直線の式を求めなさい。

数学解答用紙

1	(1)	(2)	(3)	得点 ※
	2	$\frac{5x-6}{3}$	$3x^2$	
	(4)	(5)		
	$-\sqrt{2}$	$(x+2y-8)(x+2y+2)$		
	(6)	(7)	(8)	
	15	4	$\frac{5}{6}$	
(9)			(10)	40
BF : FD = 49 : 15			26	

2	(1)	(2)	得点 ※	
	9	5		
	(3)			
①	AB : BC = 3 : 1	②	$\frac{3}{4}m^2 + \frac{5}{2}m$	18

3	(1)			得点 ※	
	ア 1000	イ 10	ウ $333a+3b+135$		エ 30
	(2)		(3)		/
オ $34a+14$	カ 2436	9個	18		

	(1)	(2)	得点
	$a = 1$	$y = 2x + 3$	※
	(3)		
	<p>① $y = x^2$ と $y = 2x + 3$ を連立させると $x^2 = 2x + 3$ となる。これを解くと、$x = -1, 3$ であるから θ の x 座標は 3。</p> <p>4点 A, P, θ, B から x 軸に垂線を引き、交点をそれぞれ A', P', θ', B' とする。</p> $AB : P\theta = A'B' : P'\theta'$ $= 4 - (-2) : 3 - (-1)$ $= 3 : 2$		
4	(3)		
	<p>② 求める直線と θ の交点を R とし、面積に着目すると、 $\triangle APB : \triangle BPO = AB : PO = 3 : 2 = 6 : 4$ $\triangle APR : \text{台形 } RP\theta B = 1 : 1 = 5 : 5$ であるから、 $\triangle APR : \triangle RP\theta B = 5 : 1 = AR : RB$ よって R の x 座標は、$\{4 - (-2)\} \times \frac{5}{6} + (-2) = 3$ となるので、 R の座標は、$R(3, 14)$ 求める直線の傾きは、$\frac{14 - (-1)}{3 - (-1)} = \frac{13}{4}$ となる。求める直線を $y = \frac{13}{4}x + b$ とおくと、点 $(-1, 1)$ を通るから、$b = \frac{17}{4}$ よって、$y = \frac{13}{4}x + \frac{17}{4}$</p>		
			24

受験番号				氏名	

得点
※ 100